

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和4年1月12日(2022.1.12)

【公開番号】特開2020-121515(P2020-121515A)

【公開日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-032

【出願番号】特願2019-15557(P2019-15557)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

B 4 1 J 2/14(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 2/01 3 0 7

B 4 1 J 2/14

【手続補正書】

【提出日】令和3年12月28日(2021.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベース部材と、

インクを吐出する複数の記録ヘッドと、

前記複数の記録ヘッドを前記ベース部材に連結する複数の連結部材と、

前記複数の記録ヘッドのうちの少なくとも1つの記録ヘッドの回転軸となる少なくとも1

つの第1回転軸部材と、

前記少なくとも1つの記録ヘッドを、前記少なくとも1つの第1回転軸部材を回転中心と

30

して回転させる少なくとも1つの第1角度調整機構と

を備え、

前記複数の記録ヘッドはそれぞれ、第1端部と、前記第1端部とは反対側の第2端部とを

有し、

前記複数の連結部材は、

前記複数の記録ヘッドの前記第1端部をそれぞれ前記ベース部材に連結する複数の第1連

結部材と、

前記複数の記録ヘッドの前記第2端部をそれぞれ前記ベース部材に連結する複数の第2連

結部材と

を含み、

40

前記少なくとも1つの第1回転軸部材は、前記複数の第1連結部材のうち、前記少なくと

も1つの記録ヘッドの前記第1端部を前記ベース部材に連結する第1連結部材に設けられ

、

前記少なくとも1つの第1角度調整機構は、前記複数の第2連結部材のうち、前記少なく

とも1つの記録ヘッドの前記第2端部を前記ベース部材に連結する第2連結部材に設けら

れる、ヘッドアセンブリ。

【請求項2】

前記少なくとも1つの第1角度調整機構は、

前記少なくとも1つの記録ヘッドの前記第2端部に当接して、前記少なくとも1つの記録

ヘッドを第1回転方向に回転させる第1押当部材と、

50

前記第 1 回転方向とは反対の第 2 回転方向に、前記少なくとも 1 つの記録ヘッドの前記第 2 端部を付勢する第 1 付勢部材と
を有する、請求項 1 に記載のヘッドアセンブリ。

【請求項 3】

前記ヘッドアセンブリは、第 1 端部と、前記第 1 端部とは反対側の第 2 端部とを有し、前記記録ヘッドはそれぞれ、自身の前記第 1 端部が自身の前記第 2 端部と比べて前記ヘッドアセンブリの前記第 1 端部側に位置するように配置される、請求項 1 又は請求項 2 に記載のヘッドアセンブリ。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のヘッドアセンブリと、
前記ヘッドアセンブリが設置される設置部と
を備える、インクジェット記録装置。

10

【請求項 5】

前記設置部に設けられ、前記ヘッドアセンブリの回転軸となる第 2 回転軸部材と、
前記設置部に設けられ、前記第 2 回転軸部材を回転中心として前記ヘッドアセンブリを
回転させる第 2 角度調整機構と
を備える、請求項 4 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記ヘッドアセンブリは、第 1 端部と、前記第 1 端部とは反対側の第 2 端部とを有し、
前記第 2 回転軸部材は、前記ヘッドアセンブリの前記第 1 端部側に配置され、
前記第 2 角度調整機構は、前記ヘッドアセンブリの前記第 2 端部側に配置される、請求
項 5 に記載のインクジェット記録装置。

20

【請求項 7】

前記第 2 角度調整機構は、
第 3 回転軸部材と、
前記第 3 回転軸部材を回転中心として回転自在に配置される角度調整部材と、
を有し、
前記角度調整部材は、前記ヘッドアセンブリに係合する第 1 係合部を有し、
前記ヘッドアセンブリは、前記第 1 係合部と係合するヘッド側係合部を有し、
前記角度調整部材は、前記第 3 回転軸部材を回転中心として第 3 回転方向に回転すること
に応じて、前記第 1 係合部が前記ヘッド側係合部を押しように構成されており、
前記ヘッドアセンブリは、前記第 1 係合部が前記ヘッド側係合部を押しことに
前記第 2 回転軸部材を回転中心として回転するように構成されている、請求項 5 又は請求
項 6 に記載のインクジェット記録装置。

30

【請求項 8】

前記第 2 角度調整機構は、前記角度調整部材と係合する第 2 押当部材を有し、
前記角度調整部材は、前記第 2 押当部材と係合する第 2 係合部を有し、
前記第 2 角度調整機構は、前記第 2 押当部材が前記第 2 係合部を押しことに
に応じて、前記
角度調整部材が前記第 3 回転方向に回転するように構成されている、請求項 7 に記載のイ
ンクジェット記録装置。

40

【請求項 9】

前記第 2 角度調整機構は、前記第 2 押当部材に連結し、前記第 2 押当部材が前記第 2 係合
部を押しように前記第 2 押当部材を移動させる連結機構を有する、請求項 8 に記載のイ
ンクジェット記録装置。

【請求項 10】

前記連結機構は、作業者が操作可能な操作部材を有し、
前記連結機構は、前記操作部材が操作されることに
に応じて前記第 2 押当部材を移動させる
ように構成されている、請求項 9 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 11】

前記設置部は、側壁を有し、

50

前記角度調整部材は、前記側壁の内側に配置され、
前記操作部材は、前記側壁の外側に配置される、請求項 10 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 12】

前記第 2 角度調整機構は、第 4 回転方向に前記角度調整部材が回転するように前記角度調整部材を付勢する第 2 付勢部材を有し、

前記第 4 回転方向は、前記第 3 回転方向とは反対の回転方向である、請求項 7 から請求項 11 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 13】

前記第 2 角度調整機構は、前記角度調整部材の回転を規制する規制部材を有する、請求項 7 から請求項 12 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

10

20

30

40

50